

平成 25 年度第 2 回

鶴岡市学校給食センター運営委員会 議事録

開催日時：H 2 6 . 2 . 1 0 午後 3 時～

場 所：鶴岡市学校給食センター 会議室

1. 開会（原田所長補佐）
2. 教育長挨拶（難波教育長）
3. 報告説明

報告第 1 号 平成 2 5 年鶴岡市学校給食センター運営状況について（中間報告）（資料により説明）

報告第 2 号 平成 2 6 年度学校給食費の額について（資料により説明）

報告第 3 号 学校における食物アレルギー対応マニュアルについて（資料により説明）

4. 協議

議 第 1 号 平成 2 6 年度鶴岡市学校給食センターの運営方針（案）について

委員 異物混入についてのマニュアルの提示を急いでもらいたい。異物混入した際に学校への事後の連絡が少なく、不安に感じている。

所長 異物混入対応マニュアルについては、原案を校長会に提示しご意見をいただき 3 月中に策定する予定であります。学校への報告についても、基本的には文書で行うことなどを定めることにしている。

委員 給食用はし箱が更新されるということだが、今までのものとサイズ等違っているのか教えていただきたい。

事務局 新はし箱については、カタログにサイズ等記入したものを各学校にメールで送付しておりますので、ご確認いただきたいと思います。

（賛成多数により承認）

5. その他

委員 1 1 月と 1 月中旬に配送される給食バットの取り違えがあった。学校では配膳する時間等決められた時間で行うため、遅れが生じたりすると困ることになる。再発防止をお願いしたい。

所長 大変ご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。センターから距離のある学校は特に数ものを 2 度数えるなどの対策を講じていたが、職員にも更なる徹底を指示している。

所長 事務局からですが、安全衛生や事故防止、特にノロウイルスなど対策を講じているが、学校でも再確認をお願いしたいと思います。また、庄内保健所生活衛生課長が委員としてご出席いただいているので、安全衛生についてご助言いただきたいと思います。

委員 ノロウイルス感染については年々ピークが遅くなっている。インフルエンザ同様に型が少しずつ変異しているため免疫ができず防ぐことが難しい。アルコール消毒は全く効かないわけではないが、効きが悪い。手洗いをきちっとすることで、ウイルスを殺すというよりは洗い流すということを重点にしていきたい。20秒から30秒が目安。いったん感染すると症状は出なくても保菌者になり、他に排出するため、治っても少なくとも1週間は食品に触らないなどの対策が必要となる。

所長 ご助言ありがとうございました。

(閉 会)

終了 16:02